

全建発第15～277号
平成15年12月12日

行政機関の長 殿
土木等部門の長 殿

社団法人 全日本建設技術協会
会長 鈴木道雄



第485建設技術講習会（品質確保と発注者責任）開催のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、公団・公社等に勤務する建設関係職員9万余名をもって構成され、公共事業の担い手である建設技術者の「技術水準の向上」等を図り、建設事業の合理化とその進歩発展をめざす公益法人であります。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。これらに対処するためには、職員の一層の技術力向上が求められております。

このたびの第485回建設技術講習会では、「品質確保と発注者責任」をテーマに、公共事業の品質確保に向けて発注者が果たすべき責任、多様な入札・契約方式、企業評価や執行体制のあり方等について学ぶとともに、「公共工事入札・契約適正化法」の施行状況、ISO9000規格シリーズ、プロジェクトマネジメントシステム及びCALS/ECなどに関する最新の情報を得ることを目的としております。本講習は公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 敬 具



全建発第14～249号
平成15年1月6日

社団法人 全日本建設技術協会

研修委員長 北橋 建治

(国土交通省大臣官房技術調査課長)



平成15年度の講習会参加について（お願い）

本会の建設技術講習会及び実地研修会については、お蔭をもちまして毎回多数の参加をいただいております。厚く御礼を申し上げます。

さて、今日、私たちを取り巻く社会環境が大きく変貌する中で、公共事業の効果や効率性、事業の進め方、整備水準や質的向上、技術開発、社会資本ストックの活用など、多くの重要な課題をかかえております。

これらに対処するためには、職員の一層の技術力や調整能力の向上が求められます。例えば、平成13年4月から適用された「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」においても、国、特殊法人等及び地方公共団体は、「職員に対し、公共工事の入札及び契約が適正に行われるよう、関係法令及び施工技術に関する知識を習得させるための教育及び研修その他必要な措置を講ずるよう努めなければならない」とされており、「職員研修」の果たすべき役割は従来にも増して一層重要になっていると考えております。

本会では、このような認識にたち、平成15年度の建設技術講習会・実地研修会及び海外研修計画について、別紙のとおり決定し、実施することとなりました。

以上の趣旨を御理解のうえ、職員研修の場として活用されますよう特段の御配慮をお願い申し上げます。

また、本会講習会に参加できない職員の方々に対して、例えば、参加の職員から講習内容を伝達するような場を設けるなど、多くの職員の技術力等向上のための取り組みについて御配慮いただければ幸いです。

なお、本会講習会の参加にご理解をいただくため、貴機関管理者あて会長名の文書を同封しましたので、貴職からご説明をいただきますよう宜しくお願い申し上げます。

地方協会長殿



社団法人 全日本建設技術協会
会長 鈴木道雄

第485回建設技術講習会（品質確保と発注者責任）開催について

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。

本協会では、平成16年2月18日（水）～2月20日（金）まで、宮崎県宮崎市において標記講習会を開催いたします。

この講習会では「公共事業の品質確保に向けて発注者が果たすべき責任、多様な入札・契約方式、企業評価や執行体制のあり方等について学ぶとともに、「公共工事入札契約適正化法」の施行状況、ISO9000規格シリーズ、プロジェクトマネジメントシステム及び CALS/EC などに関する最新の情報を得る」ことを目的としています。

なお、本講習会は国土交通省の後援をうけております。

会場及び日程：別紙日程表のとおり

聴講料：正会員・特別会員・賛助会員..... 7,600円〔うち昼食代1,600円(2日分)〕
非会員.....12,600円〔 " " 〕
(聴講のみの参加も受け付けます)

現場研修料：..... 6,000円〔うち昼食代1,200円〕
(現場研修のみの参加はお断りしております)

申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金を添えて期限までに下記全建事務局までお申し込み下さい。

申込金が同封されていないか、銀行振込の(写)が添付されていない場合は受理できません。

また、講習会当日、会場での追加申込は原則として受付いたしません。

申込書送付先：社団法人 全日本建設技術協会 事業課 ☎03(3585)4546
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ランディック藤井ビル7F

振込銀行口座：東京三菱銀行赤坂見附支店 普通預金口座 0311142

口座名義：社団法人 全日本建設技術協会

お振込の際は、振込名義の前に、開催回数の「485」をつけ加えて下さい。

申込締切日：平成16年1月23日（金）必着（締切日以降に到着したものは受理しませんので、お申込みが締切日直前となる場合は、必ずご連絡下さい。）

取り消し・返金について

申込期限後の取り消しについては、返金できません。ただし、公務上緊急の都合による場合に限り、下記のように処理いたします。当日欠席された方のテキストは講習会終了後に、所属協会宛にお送りいたします。

【返金方法】

平成16年2月6日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
平成16年2月13日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金いたしません

テキスト、聴講券及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は受講日別に講義終了後お渡します。なお、受講される場合、会場内では聴講に相応しい服装でご参加願います。また、事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に現場研修時は一切お断りします。

講習会の予定(日程、テーマ等)については、全建ホームページもご覧下さい。<http://www.zenken.com/>

第485回建設技術講習会（品質確保と発注者責任）日程

公共事業の品質確保に向けて発注者が果たすべき責任、多様な入札・契約方式、企業評価や執行体制のあり方等について学ぶとともに、「公共工事入札契約適正化法」の施行状況、ISO9000規格シリーズ、プロジェクトマネジメントシステム及び CALS/EC などに関する最新の情報を得る

聴 講.....平成16年2月18日（水）、19日（木）
 現場研修.....平成16年2月20日（金）
 会 場.....宮崎県立芸術劇場 演劇ホール
 〒880-8557 宮崎市船塚3-210
 TEL 0985-28-3210

1日目 2月18日（水）			
10：10	あいさつ	宮崎県知事	安藤 忠 恕
10：30	〃	宮崎市長	津村 重 光
10：30 12：00	入札契約をめぐる最近の動向 ～発注者責任を核として～	国土交通省大臣官房技術調査課 建設技術調整官	岩崎 泰 彦
13：00 14：00	建設事業における ISO9000規格と プロジェクトマネジメント	(株)マネジメントシステム評価センター 取締役 企画開発本部長	不 破 眞
14：10 15：10	公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律及び施行後の状況について	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	藤井 政 人
15：20 15：50	【地域における技術苦労話】 木造型・全天候型運動施設の建設にあたって	宮崎県土木部営繕課 主幹兼係長	酒井 正 吾
【地域事業の紹介】			
15：50 16：10	特別史跡西都原古墳群保存整備事業 / 西都原資料館再編整備事業	宮崎県立西都原考古博物館学芸普及班 主 査	稲 用 光 治
16：30	宮崎市生目の杜運動公園整備事業	宮崎市都市整備部公園緑地課 課長 主 幹	本 田 孝 行 関 屋 和 光
2日目 2月19日（木）			
9：50 10：50	【特別講演】 コンクリート構造物の健康診断（仮題）	宮崎大学工学部土木環境工学科 教授 工学博士	中 澤 隆 雄
11：00 12：00	地方整備局の品質確保の取り組み ～適正化法への対応と 多様な入札・契約方式～	国土交通省九州地方整備局企画部 工事監視官	
13：00 14：00	民間における品質確保の現状と 今後の課題 ～発注者に期待する事項～	(社)日本土木工業協会 (前田建設工業(株)本店 品質保証部長)	諸 藤 元 信
14：10 15：10	CALS/EC ～国土交通省における取り組み～	国土交通省大臣官房技術調査課 課長補佐	才 木 潤
15：10	閉会のあいさつ	宮崎県建設技術協会長	鈴木 和 俊

地域の独自調査

【現場研修】 3日目 2月20日（金）

- JR 宮崎駅東口集合（8：30）出発 → 県道南俣宮崎線
- 生目の杜運動公園整備事業・下車説明 → 国道10号
 - 国道10号花見バイパス・（道の駅高岡）下車説明 → 東九州自動車道
 - 昼食（西都市内 12：00～13：00）
 - 西都原考古博物館・下車説明
 - 特別史跡西都原古墳群保存整備事業 西都原資料館再編整備事業
 - 東九州自動車道 → JR 宮崎駅（15：00）着後解散
 - 宮崎空港（15：30）着後解散

上記講習会日程は都合により、講師、講義内容、現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第485回建設技術講習会の主な現場研修立ち寄り先

1) ^{いきめ もり}生目の杜運動公園宮崎市大字熊野

宮崎市総合スポーツ運動公園整備事業は、市制70周年記念事業の一つとして打ち出されたもので、市民誰もが生涯を通じて心身の維持増進を図り、健やかな生活を過ごすことができるように、また、心とからだの健全な発達により、明るく豊かで活力に満ちた社会を形成することを目的するものである。

【宮崎県全天候型運動施設】

上記の県総合運動公園内「スポーツランドみやざき」の拠点施設として多目的全天候型運動施設を計画したものである。林業県に相応しく県産材を使用した木造建築とした建物は長径が122m、短径が102.5mの楕円形。最高高さが38mのドームで、大断面集成材を用いた屋根架構を鉄筋コンクリート造の下部構造が支える構成となっており屋根は四フツ化エチレン樹脂コーティングガラス繊維布（テフロン膜）を使用した骨組み膜構造を採用。軽量化と自然光を取り入れる省エネ効果、周辺環境との調和などに配慮した。

2) ^{はなみ}新花見橋（一般国道10号花見改良）.....宮崎県東諸県郡高岡町

一般国道10号花見改良は既に供用中の富吉バイパスと高岡バイパスを連絡する高岡町宮水流から同町花見に至る延長約2kmの道路である。花見改良の整備は昭和25年に架設された大淀川を渡河する花見橋(L=204m)の架け替えと、近年の交通量の増加に伴う交通混雑の緩和をはかり、宮崎市とその周辺部との通勤、通学のアクセスを向上させ、安全性、定時性の確保を目的としている。

また、東九州自動車道の宮崎西I.Cとの広域交通ネットワークのアクセス路線として地域の活性化を支援するものである。新花見橋は現在の花見橋の下流側に架設され、橋長259m、幅員11.25mのPC箱桁橋（中央橋脚上には3カ所のバルコニーを設置しのどかな周辺環境を眺められるよう環境に配慮）となる予定である。

3) ^{さいとばる}宮崎県立西都原考古博物館宮崎県西都市寺原

宮崎県教育委員会では西都原台地の豊かな歴史的景観を保全し、また古墳群へ理解を得るために、厳選した6カ所の古墳等の整備を平成7年から行って来た。

西都原をとおして列島全体の古代史の謎を解くためには、今後も継続して発掘調査などの調査研究を進める必要があるが、まず今回整備された6カ所の古墳等を通じて総数311基（男狭穂塚・女狭穂塚を含む）の古墳群全体の謎解きの糸口が掴めると考えたからである。この6カ所の古墳等は4世紀前半、4世紀後半、5世紀前半、5世紀後半、6世紀後半、7世紀前半（現在のところ6世紀後半は不明）と、各時代・時期の指標となる古墳等であり各種の古墳の形や墳墓の構造を理解出きるものだからである。（2004年春開館予定）

第485回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

- 宿泊料金：宿泊希望者には宮崎市内のホテルを別記のとおり斡旋いたします。
 斡旋する宿舎のロケーション等を確認のうえ申し込んで下さい。
- 宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局宛にお申し込み下さい。
- 宿泊予約金：宿泊予約金（1人1泊4,000円）は申込と同時に下記旅行会社に直接送金下さい。
- 送金先：西鉄旅行(株) 東京営業本部 日本橋支店 ☎03(3272)2411 FAX 03(3272)3169
 銀行口座 東京三菱銀行八重洲通支店 普通預金口座 1015114
 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-5-14（都民興業日本橋ビル6F）
 お振込の際は、振込名義の前に「485」とつけ加えて下さい。

取り消し・返金について

平成16年2月6日(金)までの取り消し	宿泊予約金の全額を返金
" 2月13日(金)までの取り消し	宿泊予約金の半額を返金
上記を過ぎてからの取り消し	返金は一切ありません

・申込後の宿泊予約の取り消し、変更については上記旅行会社の「全建担当デスク」まで直接ご連絡下さい。

斡旋する宿舎名、宿泊料

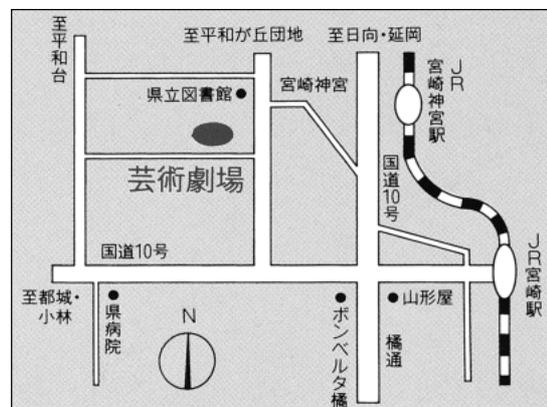
平成16年2月17日(火)・18日(水)・19日(木) (1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名	電話番号・所在地	部屋タイプ	宿泊人数	全建宿泊代金
ホテル JAL シティ宮崎	宮崎市橘通西4-2-30 TEL：0985-25-2580	シングル	30名	¥9,300
ホテルメリージュ	宮崎市橘通東3-1-11 TEL：0985-26-6666		50名	¥8,600
宮崎ワシントンホテルプラザ	宮崎市橘通西3-1-1 TEL：0985-28-9111		100名	¥8,200
宮崎第一ホテル	宮崎市橘通東5-4-14 TEL：0985-23-1111		120名	¥7,500
宿泊斡旋人数合計			300名	

*宿舎・部屋割りが決定次第ご通知いたします。なお、朝食が不要な場合は、お申し込み受付後、お送りする「宿泊案内」をご覧ください。

朝食なしをご希望の方には、宮崎市内の全ての斡旋宿舎において対応します。

会場・宿舎案内図



交通のご案内

- 宮交シティ・橘通方面から
 宮交バス
 ・「文化公園」行き 終点下車
 ・「国富・綾」行き「文化公園前」下車
 ・「平和が丘」行き「文化公園前」下車
 ・「宮崎神宮」行き 終点下車 徒歩3分
 ・「平和台」行き「霧島三丁目」下車 徒歩3分
- JR 宮崎駅から
 宮交バス
 ・「文化公園」行き 終点下車
 タクシー 約10分
- JR 宮崎神宮駅から
 タクシー 約5分 / 徒歩 約20分

第485回建設技術講習会の団体航空便斡旋について

下記の要領にて、団体航空便を斡旋致します。この航空代金は斡旋のこの便に限り有効となるものです。

この金額による別の便への変更は出来ませんので、ご注意ください。

なお、往路又は復路のみの申し込みも可能です。希望者は申込書の右端の該当欄にA～Fを記入願います。

- ・航空便の発着時刻に変更が生じた場合、予約された方には通知いたします。
- ・定員に達し次第締め切りとさせていただきます。
- ・航空運賃は申込と同時に金額を別記旅行会社宛に直接（宿泊予約金がある場合は、その合計金額）送金して下さい。

2月17日（火）講習会前日

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便名	斡旋席数	航空代金
A	羽田 宮崎 (16:05) (17:50)	JAS287 (日本エアシステム)	80席	15,500円
B	伊丹 宮崎 (17:40) (18:45)	JAS689 (日本エアシステム)	30席	12,000円

2月19日（木）講習会（2日目）終了後

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便名	斡旋席数	航空代金
C	宮崎 羽田 (18:40) (20:10)	JAS288 (日本エアシステム)	30席	15,000円
D	宮崎 伊丹 (19:20) (20:20)	JAS688 (日本エアシステム)	20席	12,000円

2月20日（木）現場研修当日

記号	搭乗区間（発着予定時刻）	便名	斡旋席数	航空代金
E	宮崎 羽田 (16:45) (18:15)	ANA610 (全日空)	80席	15,500円
F	宮崎 伊丹 (19:20) (20:20)	JAS688 (日本エアシステム)	30席	12,000円

- ・団体航空券のため、申込者個人に予め航空券をお送りすることはいたしません。各空港集合場所に集合して下さい。
- ・集合場所については、申込締め切り後、各協会宛にご通知いたします。
- ・集合時間は出発時刻の約40分前です。その際、搭乗券をお渡しします。
- ・搭乗日・搭乗区間・便の変更はできません。
- ・お乗り継ぎの場合、30分以上のお乗り継ぎ時間が必要です。
- ・割引率は飛行機の時間帯（便）により異なります。
- ・上記料金には、航空保険特別料金（1区間300円）が含まれています。

【取消料について】各片道1席につき下記取消料がかかります。（ご予約の変更はできません。）

記号	搭乗区間	2/2～2/9 に取消した場合	2/10～2/16 に取消した場合	2/17以降 に取消した場合
A・C・E	羽田⇄宮崎	3,000円	6,000円	9,000円
B・D・F	伊丹⇄宮崎	2,000円	4,000円	6,000円

第485回建設技術講習会（品質確保と発注者責任）申込書

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別		昼食不要 (×印)	現場研修	宿泊予約日			航空便申込	
(フリガナ) 氏名 (参加者が女性の場合は番号を○囲みして下さい)	年齢		正会員	非会員			予約日に	印を記入	A～Fを記入		往路
							2/17	2/18	2/19		
1											
2											
3											
4											
5											
6											
7											
8											
9											
10											
聴講料 正会員・特別会員・賛助会員 名×7,600円＝ 円 " (昼食不要) 名×6,000円＝ 円 非会員 名×12,600円＝ 円 " (昼食不要) 名×11,000円＝ 円 現場研修料 名×6,000円＝ 円						↑ 現場研修の昼食は不要の申し出はできません	(航空便申込はA～Fを記入) 宿泊予約金 泊×4,000円 航空便 往路 名× 円 復路 名× 円				
計 円							計 円				

全建に振込

西鉄旅行に振込

〔申込にあたっての注意事項〕

宿泊予約の取り消し、変更については別記旅行会社に直接ご連絡願います。
 申込金を銀行送金される場合、銀行振込の(写)を申込書に必ず添付して下さい。
 申込の締め切り日は平成16年1月23日(金)です。
 幹旋します宿舎は1泊朝食付きです。
 特別会員・賛助会員の方は正会員(聴講者別欄)の枠内に 印を記入して下さい。

〔昼食について〕

昼食時間が限られており、また、会場周辺には十分な昼食施設がありませんので、極力、用意の昼食をご利用下さい。
 当日、昼食が不要の場合、×印を記入して下さい。会場においては、昼食の申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。
 現場研修の昼食について：
 現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできません。予めご了承下さい。